

公民館の建設計画はあるのか

内田精彦 議員

町長 優先順位の問題等検討している



問 町道、林道、農道の延長と所管の担当課は、交通規制の手順は、交通規制の許可書は、

答 松島建設課長 管理については、町道は建設課。林道、農道は農林土木課。延長については、町道538m。林道45m。農道75mで総延長538mある。

交通規制の申請届けをそれぞれの担当課へ提出し、受理後警察、消防などの関係機関へ周知し交通規制を行う。

許可書は特に発行していない。規制の看板は申請者で設置している。

問 周知については、どうしているのか。

答 松島建設課長 ショーホー奥出雲の告知放送あるいは町のホームページでしている。

問 コミニティーセンター、公民館からのバリアフリー対策についての要望はどのような内容か。

答 適宜要望を承っている。

特に三成公民館から、公民館と体育館の身障者用トイレの要望。玄関入り口等のバリアフリー化については、布勢公民館、阿井公民館、亀高公民館から要望が出ている。対応可能なところから逐次改築する考えでいる。

問 古い建物の公民館については、本格的に建物自体を建て替えなければ解決しないと思うが、建設計画はあるのか。

答 要望が出ているのは阿井公民館と亀高公民館である。周辺との兼ね合いの問題、優先順位の問題等検討はしているが、今いつ要望にこたえて改築するか、また詰め切れていない。

問 車いすマーク入りの

駐車場が確保してあるのは馬木と八川と島上であるが、他の公民館はどのように考えているのか。また、法律上はどのようなか。

答 高橋社会教育課長 三成公民館から要望があり協議をしながら設置したいと考えている。義務化については、特にしなければならぬ事はないと思っっている。

問 介護保険の住宅改修制度はどのような内容なのか。

答 野原健康福祉課長 介護が必要となられた方に対し、介護保険制度による住宅改修費が支給される。対象は5項目で、①手すりの取り付け②段差の解消③すべり止め防止、移動のための床材の変更④扉の取り替えやドアノブの取り替え⑤和式便器を洋式便器に取り替えなどが対象。20万円を上限に費用の九割が介護保険から支給される。

問 平成24年度の奥出雲町該当内容は、

答 野原健康福祉課長 48件の支給で、一人が複数箇所の改修を行って



改築が待たれる阿井、亀高公民館

いるケースがほとんどである。重複した件数だが、手すりの取り付け40件。段差解消16件。床材の変更3件。扉の取り替え7件。洋式便器への取り替え7件ある。限度額18万円を支給した方が6人。合計48人の方へ支給し総額475万円だった。